

いなべ市 議会だより

第41号

平成26年5月1日

発行
三重県いなべ市議会
編集
議会広報編集委員会

3月定例議会

- 平成26年度当初予算と主要事業
- 4会派が代表質問
- 11人が一般質問
- 市民の声
- クイズの当選者
- 大安中学校竣工式

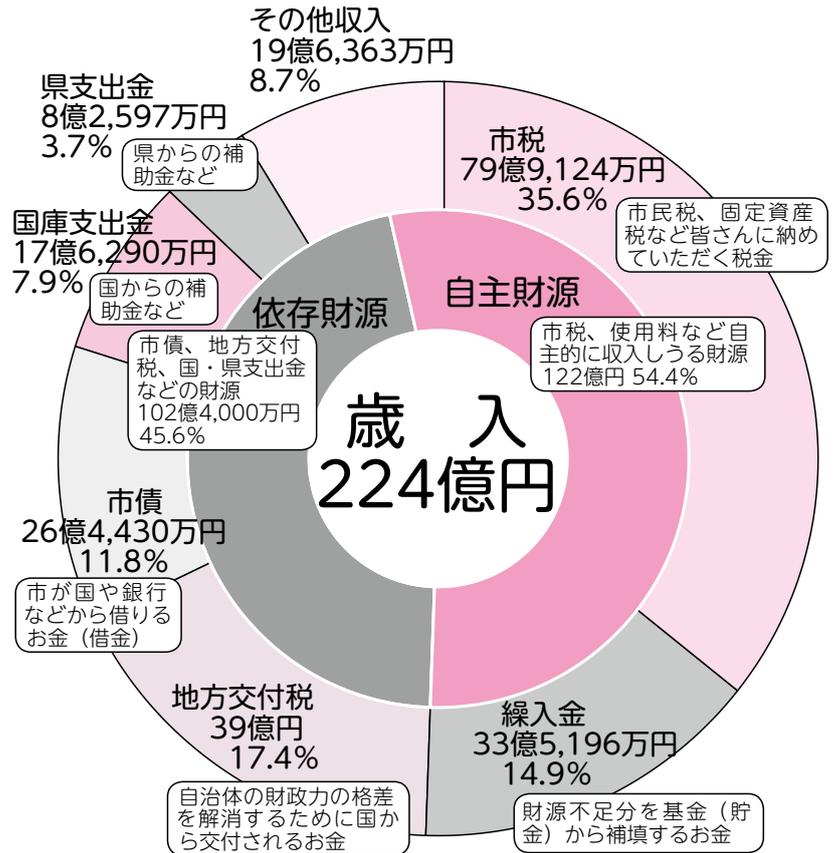
借金返済に44億円 過去最大規模

一般会計

障害者活動支援センター整備事業
活動支援センター作業棟新築工事
事業費 9,551万円



障害者活動支援センター



体育館リニューアル事業
員弁運動公園体育館リニューアル工事
事業費 1億5,972万円

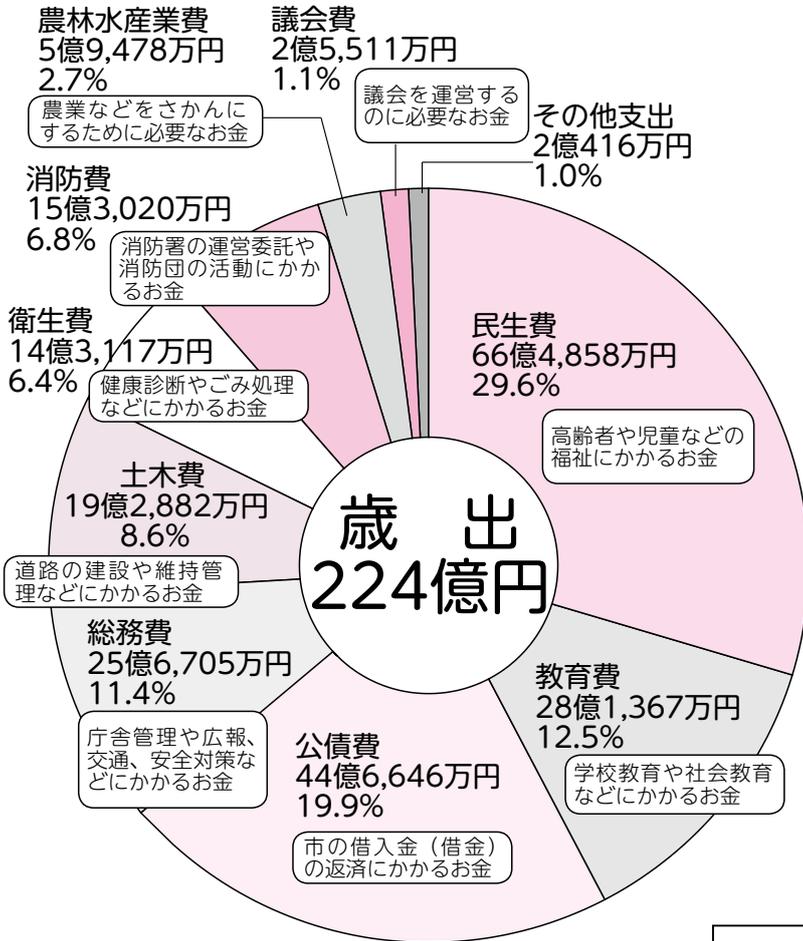


員弁運動公園体育館

小学校空調設備整備事業
空調設備設置工事
事業費 3億2,500万円



予算総額224億円



庁舎建設事業 新庁舎基本設計業務 事業費 6,156万円



臨時福祉給付金事業 事業費 8,302万円

4月からの消費税引き上げに際し、低所得者に対する負担を緩和するため、臨時的措置として給付対象者一人につき1万円を、加算対象者一人につき5千円を加算給付するもの。

子育て世帯臨時特例給付金事業 事業費 6,040万円

4月からの消費税引き上げに際し、子育て世帯への影響を緩和するため、臨時的措置として対象児童一人につき1万円を給付するもの。

中学校太陽光発電・空調設備整備事業 太陽光発電整備、空調設備設置工事 事業費 2億9,400万円



太陽光発電パネルが設置されている大安中学校

常任委員会の議案審査

総務常任委員会での主な質疑

総合計画条例の制定について

Q 審議会の委員は20人以内で、学識経験を有する者、市民、その他市長が特に必要と認めた者となっているが、委員にはどのような人を想定しているのか。

A 学識経験者のほか各分野の市民代表を考えている。例えば自治会

連合会の会長、医療関係、地域福祉関係、また防災関係、産業関係、教育関係等を考えている。

平成26年度一般会計予算

Q FM緊急告知ラジオが各戸配布される予定だが配布方法は。それと合わせた地域の自主防災での独居老人等への支援は。

A FM緊急告知ラジオを配布する予算を計上しているが、配布の仕方については今後検討する。また、せっかくラジオが配布されて地震情報や避難情報が伝えられたとしても

独居老人や自力で避難できない人もいる。総務部、福祉部が災害時要支援、避難支援、ご近所の見守りネットワークなどの事業をとおして避難できるような体制を作っていこうと考えている。

Q 着地型観光開発事業について民泊ツアーの計画など、ある程度の構想はあるのか。

A 着地型観光開発で民泊に取り組んでいくが、平成26年度は専門家による講演会に参加したり、他市へ実際に研修に行ったりして民泊を体験する事業を計画している。
※民泊…民家に宿泊すること。

教育民生常任委員会での主な質疑

平成25年度一般会計補正予算（第4号）

Q 臨時福祉給付金事業は、消費税引き上げに際し、低所得者に対して一人1万円を給付するとのことであるが、どれぐらいの効果があるのか。

A 国の全額補助で実施する。国の試算に当てはめ、平成25年度所

得の算定では5,700名ほどが対象と考えている。対象者については一人1万円、年金受給者については加算分5,000円。国の試算は消費税が3%上がることにより、食料費が1年間で約6,000円上がり、今回の増税は来年の10月までの1年半が8%なので、約9,000円上がるだろうと試

算をし、1万円支給するということである。また、5,000円の加算分については年金が3年間で2.5%減額するため、その分で5,000円の追加との説明であった。多少そういった低所得者の世帯にも恩恵があるのではないかと考えている。

平成25年度介護保険特別会計補正予算（第3号）

Q 居宅介護サービス給付費の5,000万円の増について、当初の見込みとどのように変わったのか。

A 主なものとしてサービス付き高齢者住宅や有料老人ホーム等に併設されている通所施設が増加している。その施設に通所する人が非常に

多くなっていることからサービス費が増加したと考えられる。

平成 26 年度一般会計予算

Q あじさいクリーンセンターが大規模改修され処理効率はよくなったのか。また、現在の処理量は。どれだけ処理することが可能なのか。

A ごみを投入してから完全に燃え切るまで2時間かかっていたものが1時間で済むようになり、処理効率はよくなった。電力使用量は

10%ほどの熱効果が出てくるのではないかと計算している。また、処理量は当初の処理計画、1日40トンに変更はない。1日の可能量は40トンであるが、1割増程度の処理量は焼却可能。

Q 住まい対策緊急特別措置事業は生活保護者のみ対象か。

A 生活保護世帯ではなく生活保護に至る前の世帯が対象。職を失うことによって住まいも失われる可能性のある人に、家賃を半年間継続して補助をする。その間に新しい職場を見つけて就職をし、自立してもらうことがこの制度の趣旨である。

産業建設常任委員会での主な質疑

みえ森と緑の県民税市町交付金基金条例の制定について

Q 交付金は、5年ごとに見直しをするようである。有効活用する上において減額になる見直しはやめてほしい。今後の見通しは。

A この県民税は、当初3年間は全体の約35%の配分が市町にある。

県の試算によると、いなべ市に5年間で交付される基本配分額は約5,800万円。それを基金に積み立て、未執行額については翌年度へ繰り越す。基本配分額のほかに大規模な公共施設等の建設などを行う場合には、約2,000万円の特別配分枠（5

年間で1回限り）があるので、トータル最高額で7,800万円ほどの交付金が予定されている。それを活用して順次災害に強い森林づくり、安全安心なまちづくりを計画していきたい。

平成 25 年度一般会計補正予算（第4号）

Q 林業施設の災害復旧工事の中に、冷川の林道は含まれているのか。

A いちばん奥はまだこれから。土砂が堆積している所がたくさんあり、それを撤去するだけでも数億円

かかることになるので、土砂を撤去してからでないと基本的には林道の復旧もできない。

Q 用排水施設整備事業663万円の中で員弁川の整備事業はどのよう

な改修をするのか。

A 員弁川河川応急対策事業という県営の事業で員弁川の第1用水頭首工のところでえん堤の改修をしている。

平成 26 年度農業公園事業特別会計予算

Q 農業公園施設整備事業費1億1,700万円は、舗装や散策路など、どのくらいの工事を予定しているのか。

A 梅林公園の道路の舗装工事は2,000㎡ほどで約800万円、駐車場

の舗装工事が6,000㎡あり2,400万円。ぼたん園と梅園の園路内の散策路の舗装は15,000㎡あり、6,300万円。塀柵1,820mと門扉31カ所を合わせて2,200万円ほど予算計上している。



梅林公園

反対 VS 賛成討論

本会議において反対・賛成の討論があった議案は次のとおりです。

平成26年度一般会計予算

(賛成多数 可決)

平成26年度の歳入(収入)・歳出(支出)の予算を計画するものです。

反対討論 衣笠 民子 議員

「住民のくらしを守る施策を優先すべき」

いなべ市は、平成25年度末で基金は合併時より123億円増え、借金は4億円減り十分な体力がある。

市民は、所得が好転していない。しかし、震災復興税、みえ森と緑の県民税と増税。さらに、消費税増税も実施される見通し。

国民健康保険は低所得者、非正規雇用者が多く加入。あと2,000万円一般会計から補填すれば、値上げしなくて済む。補填する余力は十分ある。下水道料金が5月分から値上

げされる。すべきことは消費税増税分の料金を引き下げ、市民の暮らしを直接応援すること。上下水道消費税3%引き上げ分は平成26年度で3,180万円ほど。実現可能な額。

平成26年度から市がやろうとしていることは、新庁舎の建設を始め、旧庁舎の他機能への改修や解体し駐車場へ整備、全国規模の競技を行えるスポーツアリーナ建設など。新庁舎建設は是非の議論はこれからと言いながら予算に新庁舎基本設計業務

費約6,000万円の計上は問題。市長は「建設されなければ無駄な支出になる」と答弁。

市議会では「特別委員会をつくるなど是非を含めて議論をしたい」と議長が提案、了承されている。議会を無視したやり方は、建設に賛成、反対にかかわらず許せない。6,000万円は国民健康保険料の引き上げをやめ、上下水道料金の消費税増税分を引き下げができる金額である。

賛成討論 小川 幹則 議員

「限りある予算の中、安定した当初予算」

平成26年度の一般会計は、224億円で前年度より6億円の増額となっているが、地域の元気臨時交付金基金事業や起債の短期償還などの増額によるもの。特に起債の短期償還については、いなべ市の財政運用において、将来的にも幅広い資金運用ができ、新たな補助金活用ができるなど行政当局において非常に努力した結果が現れた予算だと考える。

災害に強いまちづくりとして、防災情報伝達システム「いなべコミュニティFM」の開局や地域住民や自

治会のコミュニティ活動の設備や施設の整備への支援、また市民サービスの向上として、利便性や安全性の高い効率的な福祉バス運行への予算計上やコンビニ交付の開始。

障がい者への生活訓練事業や就労支援事業をはじめ、障害者活動支援センター新築事業や農と福祉の活性化事業、また、老朽化した保育所の統合建設予定など保育環境の充実を図り、福祉に重点が置かれている。

観光面の充実に取り組む事業としてレンタルサイクルステーションの

設置など、旅の環境整備の実施、教育においては、元気臨時交付金等を活用して小学校では空調設備整備、駐車場整備、給食調理室空調設備、中学校では太陽光発電や空調設備工事など、細部にわたり事業計画がある。

限りある予算の中で、最大限、合併特例債をはじめ、国・県等の補助金を活用して将来的にも安定した当初予算だと考える。

「職員の認識は」

日本橋三重テラスで開催される、いなべ市フェアでイヌワシの写真展示がされる事を知らない課長がいたとは情けない。イヌワシの保護は、

教育長が必要と判断したときにのみ動く姿勢なので、今後は言葉より実践で迫る以外に道はない。

有害鳥獣対策では、最も信頼され

るべき猟友会の人々に同行して捕獲から解体処理まで研修しようとする姿勢が部長、次長、課長に感じられない。

「市制10年経過、市民意識醸成のための予算」

1. 一般会計については歳入内訳から自主財源の20億円増加が見込まれ依存財源対前年比を10%程度も上回る構成で安定した財源確保に努めている。

2. 対前年比予算からしても税収の伸びと繰入金等を当て、市債の依存度の減少に努め、予算編成がなされている点からしても工夫を凝らした堅実な財政運営が読み取れる。

3. 今年度の合併特例債予算を抑制

して次年度以降の事業に備えた予算編成も大きな特徴と捉えられる。

4. 歳出予算から見ると公債費の増額で起債の短期償還を進めて将来への負担軽減をはかることが察しとれる。

5. 藤原小学校や庁舎建設に係る調査設計の委託料が新規に計上され15%伸びている。しかし、合併特例債の交付対象に合わせた事業推進のため必要不可欠であると思われ

る。特に、庁舎建設の委託料については合併して10年、いなべ市の財政運営が堅実に進み市民意識が醸成されつつあるこの機会に遂行すべきである。特例債を有効かつ最大に活用し、市民のシンボルタワーを視野にいたした庁舎建設に向けて平成26年度の予算執行に期待する。

平成26年度農業公園事業特別会計予算

(賛成多数 可決)

平成26年度の歳入(収入)・歳出(支出)の予算を計画するものです。

「農業公園の根本的な問題、管理運営システムの見直しを」

反対する理由は、1億1,700万円の塀柵、門扉設置工事費等の内容、規模、目的が明確にされていないことである。

また、それと関連して草木堆肥化事業を外部委託するという選択に対する疑問がある。

農業公園のテーマは、農業の振興・農村と都市の交流・高齢者の活用・循環型社会の実現とされてきた。そのテーマの下で草木堆肥化が行われ、農業公園内の植栽の肥料とされてきた。草木堆肥化を外部委託する

理由は、破砕機が古くなり処理できなくなったこと、破砕機が高額であり更新しても採算が取れないこと、公園内で最終処理まですることがむずかしいこと等があげられた。

しかし、今と同等の機械の更新であれば数千万円の費用で行うことができる。農業公園のテーマからいえば、塀・柵・門扉の設置より機械の更新のほうが優先されるべきではないか。

もう少し根本的な問題は、農業公園を管理運営するシステムにあるの

ではないか。

現在は管理運営を農林商工部で行っているが、これに専門的な知識を持った人、実際に作業に携わる人、また運営に深くかかわる団体、利用者、地域の代表等による安定した組織で、公園のテーマの見直し、それに沿った短期、長期の目標、方針、そして事業の評価を日常的に行うことが必要と考える。

「農業公園の発展的拡大を期待」

今年度予算は辺地債の1千万円と繰入金2千万円を含めて前年度と同じ2億5千万円の当初予算が計上されている。今年度から草木の受入れと堆肥化を民間委託に移行される。歳入減が懸念されるなか、外部委託に向けて今年度、施設整備がなされている。太陽光発電も視野に新しい事業の展開が計画されている。将来に向けて持続可能な事業を進めるに

は、従来の事業内容を検証して現在の社会情勢に合った施策の変更も検討すべき時期に来ているのかもしれない。合併以前から地域住民の参画を目指して官民共同の農業公園として事業化されてきた。近隣市町に類の見ない「いなべ市が誇る農業公園」を次世代に引き継ぐためには持続可能な公園事業であるべきと思われる。今年度には、地域住民の理解を

得て新しい事業の模索と早急な展開を望む。観光の拠点とした新しい事業を進めるのか、現在の事業を充実させる施策を進めていくのか、決断する時期が迫っていると思われる。当局が事業展開の方向性を決断することで農業公園の発展的拡大を期待する。

「太陽光発電設置は無駄ではないか」

市長の独断と偏見による農業公園革命では、土壌循環社会は崩壊し、梅林が衰退していくことは明らか

だ。収入源とする3カ所の太陽光発電の計画は見通しも甘くて、語られない負の遺産と考える。少しでも

地区民の人々に恩恵が発生するように願う。

平成26年度国民健康保険特別会計予算

(賛成多数 可決)

平成26年度の歳入(収入)・歳出(支出)の予算を計画するものです。

「住民生活の守り手としての役割を継続して果たすべき」

平成26年度は、国民健康保険料を1人当たり3%引き上げると提案。

協会健保や組合健保などに比べ国民健康保険は加入者に高齢者が多く、医療費が高くなり保険料が高くなる構造的な問題がある。ところが、加入者は年金生活者や非正規雇用の割合が増え、いなべ市でも所得200万円以下の世帯の割合は約70%。国民健康保険は社会保障であり、皆保険の最後の砦である。

現行制度の問題点解決のために、いなべ市は合併時に保険料を低い町に合わせ、一般会計からの繰り入れを平成16年で2億5,000万円、平成17年度で2億3,000万円行い、それ以降も毎年一般会計と基金から合わせて約2億円補填してきた。国レベルの財政支援が必要な中、国に代わって住民生活の守り手として地方自治体本来の役割を果たしてきた。

平成26年度の一般会計からの繰

り入れは6,000万円。あと2,000万円繰り入れれば、保険料3%の引き上げをしなくて済む。年金も引き下げられ、非正規雇用の改善も望めない上、消費税まで上げられようとしている。今こそ、今までのいなべ市の先進的な住民生活の守り手としての地方自治体本来の役割を継続して果たすとき。そうした提案に耳を傾けない保険料引き上げの予算には反対である。

「長期安定のために広域化は必要」

昨今、市民の高齢化が進み、それに加え医療の高度化により医療費は増加しており、その勢いに歯止めがかからないのが現状である。

これは、いなべ市だけでなく全国的に国民健康保険財政の現状は厳し

く、財政赤字を一般会計で「補てん」しているのが現実である。少子高齢化が進み年金加入者の所得水準も低下している状態の中、いなべ市の国民健康保険を維持していくためには、県単位の広域化に向けての準

備が必要だと考える。今後も低所得者に対する十分な配慮をし、この制度が長期にわたり安定するため一層の努力をしてもらうことを切に希望する。

「保険料の適正化に努力している」

国民健康保険制度は、医療保険における最後のセーフティネットである。国民健康保険の加入者は平均年齢が高く、病気にかかる率が高い。

市は、市民が安心して医療を受けられる国民皆保険制度を維持し、低所得者の保険料に対する財政支援の強化案を考慮しており、「検診受けて

湯かった事業」など特定検診にも力を入れている。平成29年度、県単位の広域化に向け、医療費負担や保険料の適正化に大変、努力している。

議案の審議結果一覧表

賛成と反対に分かれた案件

～ 下記以外の20案件は全員賛成で可決しました ～

議長 水谷 治喜は採決に加わらない。 ○は賛成 ×は反対 (付託委員会/総：総務常任委員会 教：教育民生常任委員会 産：産業建設常任委員会)

議案名	会派		創風会					いなべ未来					政和会			いなべ市議団 日本共産党		無会派				
	付託委員会	審議結果	伊藤智子	清水隆弘	位田まさ子	伊藤弘美	種村正巳	小川克己	小川幹則	渡邊忠比古	川瀬幸子	鈴木順子	岡英昭	林正男	新山英洋	多湖克典	伊藤正俊	川瀬利夫	水谷治喜	岡恒和	衣笠民子	清水実
平成26年度一般会計予算	総・教・産	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	-	×	×	×
平成26年度農業公園事業特別会計予算	産	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	-	×	×	×
平成26年度国民健康保険特別会計予算	教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	-	×	×	○
平成26年度後期高齢者医療特別会計予算	教	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	-	×	×	○
平成26年度下水道事業特別会計予算	産	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	-	×	×	○

代表質問

会派の代表者が「市長の施政方針」に対して質す

3月3日に4会派から4人の代表議員が平成26年度施政方針に基づいた代表質問を行いました。

なお、代表質問の全内容は後日、市のホームページ、「市議会のページ」、「会議録検索システム」から閲覧することができます。

いなべ市議会 会派一覧表

(3月末現在)

	会 派 名	議員数	代 表 者	所 属 議 員		
1	創 風 会	6	小 川 克 己	小 川 克 己	種 村 正 巳	伊 藤 弘 美
				位 田 ま さ 子	清 水 隆 弘	伊 藤 智 子
2	い な べ 未 来	6	林 正 男	林 正 男	岡 英 昭	鈴 木 順 子
				川 瀬 幸 子	渡 邊 忠 比 古	小 川 幹 則
3	政 和 会	5	川 瀬 利 夫	川 瀬 利 夫	水 谷 治 喜	伊 藤 正 俊
				多 湖 克 典	新 山 英 洋	
4	日本共産党いなべ市議団	2	衣 笠 民 子	衣 笠 民 子	岡 恒 和	
	無 会 派			清 水 実		

1. いなべ市の新たなかたちを問う

2. 安心・安全の^{かたち}要を問う

3. 都市づくりの^{かたち}容を問う



創風会
小川克己

【質問1】 ①市の発足から10年経過。市の一体感が醸成されているが市長の総括は。②10年先を見据えた長期ビジョンは。③合併特例債の残額92億円の用途は。

【市長】 ①旧町の体制を整えながら、この10年間、改革は緩やかにしてきた。そのため市民の混乱は避けられた。市の部局が同じ庁舎でないため、意思疎通が図りにくい弊害が若干出ているが、職員の努力により質の高い行政サービスができた。②合併特例債が5年延長になったことを最大限利用して、投資をしていきたい。補助金をできる限り利用して、向こう20から30年間は大きな建物は造らなくていいように5年間で建て替えと大規模改修等の具体化をする。今後、交付税が減額されるので耐えられるシステムづくりをしていきたい。新庁舎は観光、防災、まちづくりの機能を入れ込んだ形で皆さんの意見を入れながら建設にあたっていきたい。市民の頑張りもあり、徐々にいなべブランドができつつある。職員の努力により、質の高い行政サービスもブランドとして評価されている。③藤原小中学校、庁舎、阿下喜保育所、篠

立に障がい者農作業場、アリーナの整備。道路関係で笠田新田坂東新田線、青川右岸道路、大安東部線のイオン大安店から宇賀川までの歩道。老朽化している笠間小学校と丹生川小学校の建て替え等。



地域密着型特別養護老人ホーム

【質問2】 ①市民の生命・財産を守るには。②互助社会への転換、安心して住み続けるための地域包括ケアシステムは。

【市長】 ①コミュニティFMは自動的にスイッチの入るラジオを自治会加入世帯の全戸に配布予定。自治会未加入世帯等への対応等、詳細は検討中。②国は地域包括ケアシステムを導入予定。いなべ市は厚労省のモデル地区になっており、元気づくりの定期的な運動は最先端。今後地域包括ケアシステムを充実したい。

【福祉部長】 ②団塊の世代が

2025年に75歳以上になる。いなべ市も最重要課題と位置付け、平成27年度に在宅医療推進のため在宅医療多職種連携推進協議会を立ち上げ、医療・介護の連携システムを作る。

【質問3】 ①東海環状自動車道のインターチェンジの名称に大安という縁起の良い名前を使うべきと考えるが、最終決定権者は。②定住自立圏の観点から東員町と協議し、三孤子川沿いに生活道路を整備しては。

【市長】 ①いろいろな意見を聞いている。今後は地元と協議して考える。名称の最終決定権者は中日本高速道路株式会社。②ほとんどの土地が東員町なのでなかなか厳しい。



東海環状自動車道建設



いなべ未来
林 正男

- 1. いなべ市の新しいかたちは
- 2. 安全・安心のまちづくりは
- 3. 今後の財政見通しは

【質問1】 ①市長は新庁舎の建設場所は、阿下喜地区とし、2月19日の新聞に「建設地変更の議論に乗るつもりはない。阿下喜にするか、建設をやめるかのどっちかだ」との記載があった。土地の確保は大丈夫か。代替地の準備の必要性は。4庁舎活用の計画は。②廃校活用の地元自治会・関係機関との協議は。③サイクルラック、サイクルステーションの考え方は。

【市長】 ①任意での売買なので、阿下喜自治会・森林組合などお願いするしかない。代替地は考えていない。藤原庁舎はバスターミナルに、支所機能は藤原文化センターへ。北勢庁舎は中央図書館に、大安庁舎は郷土資料館に、員弁庁舎は解体し駐車場に、隣にアリーナを建設。支所は相談窓口のようなものを考えている。②跡地利用は地元市民と共に議論をしていくが、政府は産業振興を考えるよう要望している。西藤原小学校は避難区域に入っているので解体。

【副市長】 ③詳細は、実行委員会を設置して協議。



郷土資料館

【質問2】 ①平成26年度、障がい者の就労支援は。民間企業への就労は。②市民の足、福祉バス。市民の声は行政に届いているか。安全体制は。③地域住民を巻き込んだ獣害対策の取り組みとは。

【福祉部長】 ①障がいの特質にあった仕事を見つけることが大切であり、現在の支援事業を継続し、引き続き企業を訪問する。

【都市整備部長】 ②安全第一を優先に市民の声を可能な限り生かしたい。

【農林商工部長】 ③猟友会にお願いしていることを免許を持った個人に拡大する。



獣害対策用柵

【質問3】 ①合併特例債の残額92億円の活用と償還計画は。②起債の償還は。③企業の税収など、自主財源の見通しは。④下水道ビジョンの具体的な考えは。⑤国民健康保険は県単位の広域化に向けて、平成26年度に保険料が3%引き上げられるが、市民への影響は。今後の計画は。

【企画部長】 ①庁舎建設、アリーナ等全額使い切る計画。短期償還を積極的に行い将来負担の軽減に努める。②合併特例債事業を進め、償還を早くして、交付税として確保する。③消費税の増額による影響、償却資産課税の見直しなど不安な要素がある。

【水道部長】 ④独立採算が求められ、より一層の経営基盤が必要。下水道ビジョン施策の展開は10年間。

【市民部長】 ⑤年間2,000円値上げ。低所得者へ配慮をし、保険料の見直しと法定外繰り入れの是正が必要。

国民健康保険 被保険者証	有効期限 平成26年 9月 30日	交付年月日 平成25年10月 1日
	記号番号 1234567	
コクニ タロウ 被保険者氏名 生年月日 資格取得年月日 世帯主氏名 世帯主住所	国保 太郎 昭和15年 4月 1日 平成16年 4月 1日 国保 太郎 三重県いなべ市員弁町笠田新田111番地	性別 男
保険者番号 保険者名	240143 いなべ市	印

国民健康保険被保険者証

1. 新庁舎建設を問う

2. 未来を担う人づくりの形は

3. 太陽光発電事業について問う



政和会
川瀬利夫

【質問1】①「庁舎建設の要件を満たす唯一の場所が、阿下喜地区である」と決め付けているが、土地買収が見込めない場合の対応は。②合併特例債を充てようとする場合、この特例債の期限は。③現在、市が所有している土地に建設の考えはないか。

新庁舎建設に関して、将来の財政負担を少なくするためには今、建設すべきである。阿下喜地区がその要件を満たしていることも理解できる。しかし、限られた時間の中で進めていくためには候補地を1つに限定するのは危険ではないか。その場所にこだわりすぎると、何かあったのではないかと感じられてしまう。重要な施設なので、市長は基本構想に関して柔軟な対応も必要である。

【市長】①土地買収が見込めない場合、あきらめるしかないと考えている。第2候補地は決まっていない。②平成30年度に予算を執行することが必要。③市の土地に建設する計画はないので阿下喜地区の人をお願いをする。

【質問2】(1) 小中一貫教育について。①新しい学校づくり推進協議会はどのような運用形態か。②新教科の創設で、どのような事が期待できるのか。③いじめ、不登校の防止について相談員の活動による効果は。(2) 土曜日教育は具体的にどう行うのか。

【教育長】(1) ①各中学校の校長・教頭、学校教職員代表、保護者、地域関係者で構成している。②(仮称)コミュニケーション科、(仮称)未来いなべ科を創設。これにより子どもたちの人間関係を形成し、主体的、実践的な態度を養っていく。③小中連携で「中1ギャップ」が抑えられてきた。今後も改善されると思う。(2) 平成26年度は3回、平成27年度は月1回の校外授業等を行い、コミュニケーション力や規範意識の向上に繋げていく。



教育委員会



農業公園

【質問3】①太陽光発電事業に対して、市はどのように関わるのか。事業者や関係者との調整は。②農業公園に太陽光発電設置計画があると聞かすが、その運用方法は。③農業公園に関して、売電収入を農業公園の運営に充当しては。

【市長】①学校の屋根等に設置をしていく。また、市有地、土地開発公社所有地に設置、自治会等に紹介をしていきたい。②遊休地に計画はある。運用方法は、民間企業が設置し、後に市が買い取り、運用していきたい。③売電に関しては太陽光事業を特別会計にする。公園運営は指定管理者制度で運営していきたい。



日本共産党いなべ市議団
衣笠民子

【質問1】(1) ①新庁舎建設については是非の議論を含む進め方は。②支所はどう残すのか。(2) ①三岐線と北勢線は市民の通学や通勤に欠かせない。北勢線への財政支援は平成27年度まで継続が決まっている。以降、財政支援がなくても存続できるのか。支援をして存続させるべきと考えているか。②福祉バス大安ルートの見直しを行っている。単なるルート見直しでなく、向上する点は。

【市長】(1) ①場所は阿下喜、金額は50億円を提示した。是非を含めての議論をお願いしたい。
②北勢、大安庁舎は別の用途と支所機能が残る。藤原、員弁庁舎は駐車場になるので、別の場所に支所機能を移す。(2) ①支援がないとたぶん運行できない。支援して残していきたい。②町内循環3ルートをそれぞれ阿下喜に行くルートにする。



三岐鉄道北勢線

1. どのようなかたちのまちを目指すのか

2. 市民の暮らし応援の市政に

3. 財政を問う

【質問2】(1) ①30人以上過密学級の解消策は。②施政方針で放課後児童クラブを「民設民営」から「公設民営」と変えている。どうしてか。(2) ①市民の暮らし応援のために、上下水道料金を消費税増税分引き下げてはどうか。②施政方針に「1人当たり国民健康保険料を3%引き上げ」とある。他の保険に比べて保険料が高いのにこれ以上の負担増には耐えられない。所得200万円以下世帯の割合は。

【教育部長】(1) ①県教育委員会に要望して加配される教員や非常勤講師を活用。すべての要望が認められることは難しいので、市の単独予算で非常勤講師を配置している学校もある。②公設民営の表記は、すべて市の施設を使い、運営は運営委員会で行われているから。支援や財政的支援は変わっていない。

【水道部長】(2) ①引き下げは考えられない。

【市民部長】②69%。



放課後児童クラブ いしぐれっこ

【質問3】(1) ①下水道会計の合併時より減った借入現在額は。今後の推移は。②上水道会計の合併時より減った借入現在額は。今後の推移は。(2) 平成26年度から来るべき普通交付税が毎年9割、7割、5割、3割、1割、0に減額される。今年度の1割減った分の普通交付税額は。平成31年の普通交付税見積額は。(3) 施政方針の「全国規模の競技ができるスポーツアリーナの建設を計画します」とは。

【水道部長】(1) ①平成24年度末で約38億円。平成34年度末で約59億円。②平成24年度末で約28億円。平成34年度末で約18億円。

【企画部長】(2) 1億5,000万円。11億円から12億円。

【市長】(3) 具体的な原案は持っていない。

一般質問

あなたの声を市政に

3月5日、6日に11人の議員が一般質問を行いました。なお、一般質問の全内容は後日、市のホームページ、「市議会のページ」、「会議録検索システム」から閲覧することができます。

1. 水ぼうそう予防接種の無料化計画は

2. 肝炎コーディネーター 養成講座の開設計画は



創風会
伊藤弘美

【質問1】水ぼうそうは全国で年間100万人以上が感染して、9歳以下が患者の大半を占める。発熱と発疹の症状が現れ、約4,000人が入院して年間20人ほど死亡している。①幼児の接種受診実績は。②発症した幼児の窓口相談件数は。③厚生労働省は10月から全国一斉に、任意接種から定期接種に変更し、ワクチン接種費用を無料にすると発表した。市はいつから実施するのか。

【健康こども部長】①BCGを例にすると接種率91.1%。②窓口相談は受けていない。③平成26年10月予定。

【質問2】県は2月から『肝炎対策コーディネーター』の養成講座を開設計画を立てた。この狙いは肝炎ウイルス検査をすすめたり、肝炎患者の相談にのるものである。肝硬変や肝臓ガンを引き起こすウイルス性肝炎は、国内最大級の感染症で、県内のB型、C型、肝炎患者は3,000人で、自覚症状が現れていない肝炎ウイルス感染者は4万人に上るとされ、重篤になってから気づく人がいる。早期発見、肝炎の正しい理解をすすめるため、いなべ市も『肝炎対策コーディネーター』養成講座を開設計画を立てたらどうか。

【健康こども部長】いなべ市の規模では養成講座開催は困難である。肝炎に対する正確な知識の啓発は重要で、今後、「市民医療講座」で取り組んでいく。



水痘ワクチン



創風会
位田まさ子

1. 消防団活動、消火作業に配慮を
2. (仮)北勢保育所開所において
3. 介護保険改正に市の取り組みは

【質問1】①自治会設置の消火栓ホースのノズル盗難の現状と対策は。②消火活動、夜警にサイレンのない現状は。③団員の家族への配慮は。

【総務部長】①平成25年度盗難207件、被害金額113万円。現在アルミで補充。管理を自治会に協力依頼。②出動時の団員召集はメール、夜警は夜8時までサイレンを鳴らす。他は回転灯で対応。③家族慰安に心がける。

【質問2】①開所までの進捗状況。②統合による職員削減はないか。③将来、社会福祉協議会に移行か。

【健康子ども部長】①平成26年度に実施設計および敷地の造成工事、平成27年度は園舎の建築、開所準備、平成28年開所。②園長は1名になるが他の削減はない。

【市長】③国の公務員削減で半数は社会福祉協議会職員になる。

【健康子ども部長】③研修参加に努力する。

【質問3】①要支援1、2はどうなるのか。②今後いなべ市の介護の方向性は。

【福祉部長】①訪問と通所介護が自治体の取り扱いとなる。

②「地域の中で健康寿命を延ばす」

「見守りネットワークの充実」「医療、介護多職種連携で在宅介護を支える」。

平成26年度には24時間管理の小規模多機能住宅を建てる。



消火栓ホース



創風会
伊藤智子

教育行政を問う

【質問】①藤原小・中学校統合は。②新しい学校づくりの推進は。③今後の小中一貫教育は。

【教育長】①藤原の5つの小学校の全児童数は現在321人。平成30年には247人となり74人減少。小規模校や複式学級の解消を図り、小中一貫教育を進めるため、藤原中学校の敷地内に平成29年度開校をめざして(仮称)藤原小学校を建設する。②平成25年度に新しい学校づくり推進委員会をつくり、平成26年2月に新しい学校づくり推進ビジョンを策定した。チラシを全小中学校の保護者に配布。藤原の小中学校、保育園の保護者、

P T A対象の説明会を開催して理解と協力を求めた。平成27年度から教育研究会や推進協議会で研究、協議を行い準備を進める。平成29年度に員弁・藤原、平成30年度に北勢・大安の各中学校区も小中一貫教育を開始していく。③小中一貫教育を通して子どもたちに「生き抜く力」「生き合う力」「生き拓く力」をつけたい。新教科(仮称)コミュニケーション科と(仮称)未来いなべ科をつくり、子どもたちの課題の解決や従来のいなべの教育の実践をさらに充実、発展させていく。保育園児と小中学生の交流、合同活動、地域での体験学習の充実を図る。小中学校の

教員が互いの学校で兼務し、乗り入れ授業が可能になり、専門性を生かした授業が発達段階に応じて実施できる。



この腫をいつまでも

**1. コンビニ交付のための
住基カード普及率向上を**
**2. 福祉バスの充実を
～交通弱者をつくらないために～**
3. 会計管理の効率化を



創風会
清水 隆弘

【質問1】①平成28年1月からマイナンバー制度が始まる。住基カードでのサービスは。②住基カード普及率は。③普及率、利用率向上にはカード取得者、利用者の年代、交付の時間帯、種類等の分析が必要だと考えるが。

【企画部長】①システムが安定し、ニーズ、費用対効果を考えて検討。
【市民部長】②平成26年2月26日現在1,892枚、普及率4.1%。③今後分析を行い利便性の向上につなげる。

【質問2】①過去3年間の乗車人数推移は。②バス停、ルート of 要望等をすべて聞くと利便性が失われる。大安ルートの見直しの重点は。

【都市整備部長】①員弁7%増、北勢5%増、藤原6%減、大安10%減。②現行のままで高齢者の生活リズムに合わせ、阿下喜に直通で、時間も90分から45分に。

【質問3】①会計事務の効率化は。②指定金融機関への監査は。

【会計管理者】①ペイジー標準帳票をモデルに標準対応納付書8種

類「市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険料、保育料、上下水道料および財務会計システム出力納付書（施設使用料等）」の統一をした。②地方自治法施行令168条の4、市会計規則第90条に基づき毎年職員2名が指定金融機関にて監査を実施。



大安ルートの福祉バス

**1. 学力水準を高める教育改革と
いなべの教育の見直しを**
2. 地域医療の充実を
3. 市内への企業誘致を



いなべ未来
岡 英昭

【質問1】学力回復に向け土曜授業を進める法改正が行われた。趣旨に従い学校週5日制を脱却し、学力向上を図るため、いなべの教育の見直しを行う時期ではないか。

【教育長】小中一貫教育で特別な教科を設け、小中教員の乗り入れ授業など新しい教育に取り組み、いなべの教育も更なるブランド化を図っていく。学力向上、授業時間の平準化を図るため土曜日に平成26年度は年3回、平成27年度は月1回程度の授業日を試行する。

【質問2】消防から病院に職員を待機させ、消防の救急車も病院に配備し医師も同乗して隊員への助言や医療行為を施すことで救命率の向上を目指す救急ワークステーションの導入は。

【総務部長】ワークステーションは消防隊員の技術や資質向上の救急教育拠点として桑名市で進めている。災害拠点病院のいなべ総合病院横へドクターヘリポートの1期工事に着手し、平成26年度中に完成予定。

【健康子ども部長】医師会と連携し24時間安心のため輪番制をとり、また人材育成にも努めている。

【質問3】市内への進出を表明している誘致企業の現状は。

【都市整備部長】進出企業により市税の増収や雇用に貢献してもらっている。今後、東海環状自動車道開通の有利な立地条件で誘致活動を進める。



ヘリポート整備工事



いなべ未来
小川 幹 則

1. 障がい者福祉対策は
2. 防災対策は
3. 出納室での資金運用は

【質問1】①計画相談支援の現状と今後の取り組みはどうか。②障がい者の就労支援にジョブコーチの育成を推進してはどうか。

【福祉部長】①平成24年度から大安庁舎に「そういん」いなべ分室を設置し、相談対応をしている。「そういん」が円滑に運営できる人員の確保及び事業費の支援をしていく。計画相談支援については平成26年度末には100%に近づける。②ジョブコーチの存在は非常に大きい。三重県でも人数は少なく、今後は企業の中にもジョブコーチの役割を果たしてもらおう人を育成し、増やしていくことが大切。

【質問2】①コミュニティFMのランニングコストは。②防災ラジオの配布は。③いなべ市の防災訓練状況は。

【総務部長】①5年間で1億8,900万円。②各世帯に配布するように検討していく。平成26年度中には配布を済ませたい。③平成25年度は地域住民を含めた避難訓練及び避難所運営訓練を実施した。今後は9月1日の防災の日を訓練の日と位置づけ市内に広げていく。
【福祉部長】③障がい者対象の防災訓練はまだ実施していないが、避難支援セミナーを開催している。施設と協定を結び、災害時に

障がい者の対応がすぐに行えるようにしていきたい。

【質問3】基金の管理運用状況や国債等の運用方針は。

【会計管理者】各基金の運用目的および積立、取崩し計画を勘案したうえで、ペイオフ対策による債権債務が相殺できる範囲で定期預金での運用を行っていく。中長期的運用が可能な基金については、国債等購入や金融機関への定期預金により運用を行っていく。



障がい者総合相談支援センターそういん
(大安庁舎内)



いなべ未来
川瀬 幸子

1. 循環型社会の構築を問う
2. 行政改革を問う
3. ひきこもり対策は

【質問1】太陽光発電の活用。現在設置の効果と今後の展望および避難場所や蓄電池の設置はどうか。

【市長】補助対象となり、既存の建物の条件がクリアできれば積極的に取り入れていく。
【教育部長】現在20kwで発電し使用量の割合は北勢中9.4%、員弁東小18.5%。平成26年度は員弁、北勢中でエアコン設置とともに太陽光パネルを設計に取り入れる。
【市民部長】公共施設の新築・改築に合わせて取り組む。

【質問2】①公共施設の統廃合の進捗状況、今後の計画と効果は。②交付可能なコンビニの拡大予定と手続きに来庁できない市民への支援と啓発活動は。

【総務部長】①災害時に強い施設が必要。観光の中心・ランドマーク的な役割を果たす新庁舎として平成30年度を目標に完成を目指す。各庁舎・文化・体育施設・学校を含め全般的な整備を考えていく。
【市長】①藤原庁舎はバスターミナルに、北勢庁舎は図書館・生涯学習に、員弁庁舎はスポーツアリーナの駐車場に、大安庁舎は郷

土資料館に活用したい。
【企画部長】②充実したコンビニ交付を実現したため、添付書類チェックなどの事務作業の簡素化ができる。住基カードは代理人申請が可能。窓口で積極的にすすめる。

【質問3】ひきこもりに対するの考えと今後の取り組みは。

【福祉部長】対象者把握のアンケート調査を実施。提出がなかった人に電話確認をして訪問している。早期発見、長期支援、家族への支援を含め地域関係機関が連携して支援をする体制を今後もとっていく。



太陽光発電パネルが設置されている員弁東小学校

1. 小中一貫教育について問う

2. 農業公園について問う



いなべ未来
渡邊忠比古

【質問1】①市の小中一貫教育とは。分離型と一体型の違いは。②保護者等の理解をどう得るのか。③課題は。④10年後の姿は。

【教育長】①不確実な未来を「生き抜く力」、想定外のことで乗り越えられる「生き合う力」、社会の創り手として未来を「生き拓く力」が、いなべの教育独自の3本の柱。一体型は藤原中学校の敷地内に小学校を建設。分離型は現状通り。小中のスムーズな連携を密にはかる。②PTA、母親代表、関係者に説明をして理解を得る。推進協議会、推進委員会、地域連携会議、地域懇談会にて推進

をする。③いなべ市独自の教育課程、カリキュラムを編成していき、いなべにふさわしい小中一貫教育を進めることが大事。5校の小学校のエンディング、オープニングに注力する。また、小中学校がスムーズに連携できるようにしていくこと。④小中で560人減る。教育3本の柱が満たされ未来につながる。

【質問2】①草木堆肥化事業の方向は。②シルバー人材の雇用は。③産業廃棄物の心配はないか。

【市長】①取引のあった自然応用化学(株)に委託契約する。代わ

りの事業は、土石で埋めている所と梅林南斜面で太陽光発電を考えている。ドッグラン、ブルーベリーなど採算の合わない事業はなくす方向。②鼎地区の人を優先して雇用。③現状より美しくなり、安全・安心である。



中里小学校

1. いなべ市のスポーツに対する取り組みは

2. 婚活事業を問う



政和会
新山英洋

【質問1】(1)平成33年三重国体の現状は。(2)いなべ市が国体等のハンドボール会場の候補地となっている。①どのような経緯でなったか。②受け入れる意志はあるか。(3)スポーツアリーナの建設計画について①国体誘致を含めた組織委員会を設立する予定はあるか。②スポーツアリーナの規模は。

【教育部長】(1)三重県準備委員会が設立され、知事をトップとし、各市町の長で構成されており、日沖市長も委員である。三重県では会場地の選定が進められている。(2)①ハンドボール協会からの申

し出があり、県の国体準備課の調整もあり、ハンドボールコート5面のうち、いなべ市は2面使用可能である。決定すれば員弁運動公園体育館と北勢中学校体育館を会場とする。②平成26年3月下旬の準備委員会で選定されれば正式に受け入れる。(3)①スポーツアリーナ建設自体が具体的な計画までは至っていない。準備態勢には入る。②未定である。

【質問2】①現状と成果は。②委託先は。③今後の方向性は。

【健康こども部長】①「結婚を望む市内の男女に出会いの場を提供

する」ことを目的に平成23年度から平成25年度まで計9回開催。事業費317万1,000円、参加者数のべ328名、カップル成立数41組。追跡調査を行ったが結婚まで至ったとの回答は得られていない。②NPO法人W-In。③行政としての一定の役割は果たしたが、少子化対策という意味では効果ははかれない事業をこれ以上継続できない。平成26年度予算には計上していない。



北勢中学校体育館



日本共産党いなべ市議団
岡 恒和

1. 新しい学校づくりを問う
2. 教職員の勤務状況等は
3. 子育て支援の充実は

【質問1】①説明会での指摘事項は。②廃校で学校の持つ公共性の確保は。③小中連携教育から一貫へ進む理由は。④「いなべの教育」を発展できるか。学力等が数値目標化しないか。

【教育長】①PTA役員・校長の懇談を2回行い、おおむね理解を得た。環境変化へのケアを望む声が出た。地域には市長が自治会長会などで説明。②まちづくりの観点で活用。③個の弱さ、モラルの低下などの課題に途切れのない支援をするためと小規模の課題克服。④大枠は「いなべ市新しい学校づくり推進ビジョン」で示した。後

は「推進協議会」で考える。

【質問2】①1カ月あたりの時間外数は。②土曜授業で振替の問題は。③臨時教員等の給与、休暇等は。④社会保険の年度末対応は。⑤市非常勤職員の待遇は。

【教育長】①小学校教諭25時間、中学校教諭32.3時間。②長期休業中に振替し、事務職員は出ない方向。③県給料表と休暇規則による。④県費職員なので対応できない。⑤非常勤職員賃金額表。市講師は県非常勤講師に準ずる。

【質問3】①給食無料化は法律上無理か。②費用は。③就学援助者数と割合は。生活保護費削減の影響は。④取組みは。⑤消耗品費の増税対応は。⑥修学旅行補助金還元は。

【教育部長】①法律上は可能。②1億7,350万円。③平成25年度178人で4.59%。④保護者への周知徹底と学校での把握。⑤必要な予算措置をする。⑥ない。



藤原中学校



無会派
清水 実

1. イヌワシに関する教育長の姿勢を問う
2. 農業公園の企業委託と収入減を問う

【質問1】①事業者のモニタリング以外は何もしないのか。②新町谷、青川上流への踏査と自然観察並びに県との情報交換は虚偽だったのか。③文化財保護法並びに環境省への手続きをしないのか。

【教育長】①現地調査はしないが、藤原岳自然科学館で教材展示と一般者への啓発活動を行う。②担当者から直接話を聞いていないので、虚偽にはあたらない。③いなべ市の個体は文化財保護法に関する手続きも環境省への手続きも不要。

【質問2】①市長は「市民が主役のまちづくり」を忘れて鼎区民、部長、次長、市議会議員に相談せず自然応用化学㈱に委託した理由は。②関係者が自然応用化学㈱の実態を確認し、意見を進言したら市長に叱られた理由と、関係者をかばわなかった部長の理由は。③現園長がパークゴルフ場や梅まつり、ぼたんまつりで従業員に「朝早くから出勤するな」、「4時を過ぎたら帰りなさい」と言ったと聞くが、部長の監督責任は。

【市長】①処理の限界を超えたので、産廃を入れない条件で業者に委託した。収入減額は太陽光発

電で補う。②覚えがない。

【農林商工部長】②記憶にない。③園長に市の条例、規則に準じて業務を進め、従業員に目を配り、労務負担にならないように注意をはらうよう指導している。



イヌワシ

総括質疑 Q & A

災害復旧事業

Q 災害復旧費の予算用途は。

A 建設部の所管は、台風や豪雨で被災した市が管理する市道、準用河川、普通河川の原型復旧のために毎年100万円を計上。大きな災害が起きたときは補正予算で対応。

「みえ森と緑の県民税」市町交付金基金条例

Q 「みえ森と緑の県民税」の平成26年度、いなべ市民個人の負担総額は。

A 市民税の課税者が約2万4,000人で1人1,000円なので総額は2,400万円。

Q 流木の処理などは進むのか。

A 交付金だけではできないと思うので、県に要望してやっていく。緊急の場合などには交付金による基金で対応する。

Q 5年間でどのくらいの金額になるのか。

A 今年度は614万円、初年度は県の配分を多くして後半には市町の方を多くして800万円ぐらいになるのではないかと。特別配分2,000万円、5年間の基本配分5,000万円ぐらい。流木の撤去も大切だが、税が有効に使えるものがあれば考えていきたい。

社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）対応システム

Q マイナンバー制度対応システムが構築されることにより何がかわるのか。市にとって、市民にとってのメリットは。

A 同じ一人の人に対しての情報は、国、県、市、年金機構、健康保険組合、税務署などいろんな所にある。同一人物であることが確実に分かっていないことでいろんな問題が発生している。所得の捕捉漏れや給付調整がうまくいかないため、二重給付や不正受給など問題が起こりやすい。自分の情報がどう使われているか、制度改正や申請が分かりにくく申請を漏らしてしまう。

制度の実施で市民、市役所の手間がなくなり、市役所は企画立案、相談、訪問に力を振り向けられ、サービスが充実する。適用制度、所得の正確な把握で適切な制度の利用につながられる。市民と役所の労力が軽減される。

Q 情報漏れの心配は。

A 個人情報ができるものは法、条例で定められるため、心配ない。

農業公園

Q 草木堆肥化受託事業収入（前年度3,500万円）が廃止科目となっている。この分の歳入は今後どうまかなうのか。

A 当面は基金からの繰り入れで行う。その後は公園内に太

陽光発電所を設置し、売電収入でまかなう。

Q 草木堆肥化受託事業収入の減額分を太陽光発電による収入でまかなえるのか。

A 十分見込めると考えている。

Q 農業公園施設整備事業費1億1,700万円で行う塀、柵、門扉設置工事の具体的な内容は。

A 塀、柵、門扉工事の他に梅林公園内道路舗装、梅林公園駐車場の舗装、ぼたん園、梅園の散策路の舗装工事。

塀は、梅園とぼたん園を囲む形で作り、料金徴収をスムーズにしたい。延長1,820mほどの工事。門扉は31カ所予定している。

Q 農業公園工事請負費350万円が予定されているものは。

A 以前、ふじの湯という入浴施設があったが、入浴はやめて施設はそのままになっていた。入浴施設を取り壊し、有効活用するため整備を行う。

中央図書館整備事業

Q 中央図書館整備事業費として50万円の予算措置されているが、どのような規模、内容で整備しようとしているのか。

A 中央図書館は、新庁舎建設後に空きスペースとなる北勢庁舎を改装して整備が行えるように、平成26年度は庁舎の中身の調査。調査をもとに今後の整備計画を作成していく。

いなべ市議会だより

Q 利用者の要望に応える方法は。

A 今の4館に比べ、広いスペースを確保し、より多くの資料をその場で検索できるようになる。自習スペースを確保。IT機能の充実を図る。窓口などで意見を聞いて、今後の整備計画に反映させたい。

後期高齢者医療特別会計

Q 後期高齢者医療の保険料収入が3,512万5,000円、12%以上増えている。一人あたりの負担増額は。

A 三重県後期高齢者医療広域連合で運営し、2年ごとに保険料率が見直される。広域連合で余剰金の活用や県財政安定化基金12億円を活用するが、医療費がふくらんでいるため保険料の引き上げをする。均等割額を現在の3万9,120円から4万3,050円に、所得割率を7.55%から8.3%に改正する。

一人あたり年間保険料は、5万3,500円を5万6,500円に、年間で約3,000円、月額250円引き上げる。

Q 高齢者にとっては、年金の減額、消費税増税、物価上昇の中での保険料引き上げであるが、いなべ市としての対策は。

A 公費（国、県、市町）5割、後期高齢者医療支援金（現役世代の保険料）4割、加入者の保険料で1割負担する仕組み。保険料の決定は広域連合で行い、市は収納事務を行うシステムなので、保険料や財政負担に対して市でできることはない。

市民の声

クイズの応募ハガキに書き添えられた、議会・議会だよりなどに対するご意見やご感想を紹介します。

◎ いなべ市議会だよりを毎号拝読させていただいています。写真やイラストで、分かりやすく読みやすいです。市議会議員選挙（無投票）の結果、20名（内新人5名）の方が当選し、市の執行機関に対する監視機関として、その責任を認識して、市民の意見をまちづくりに反映させるよう努めていただきたいと思います。78歳 女性

◎ 5人の新人議員さん4年間頑張って下さい。よろしくお祈りします。60歳 女性

◎ おめでとうございます。新議員も含めて、住みよい、いなべ市にして下さい。66歳 女性

◎ 実家が北勢町です。久々に実家に行って、このいなべだよりをみせてもらい応募しました。小学生まで北勢、中学～結婚まで東員町で育ちました。いなべを出て早30年、員弁郡から「いなべ市」になり、大きなショッピングセンターもでき、ずいぶん変わりましたが、人のあたたかさは昔も今も変わりませんね。また知り合いが議員さんになってびっくりしました。実家の母は1人暮らしです。老人にやさしい、いなべ市であってほしいです。52歳 女性

◎ 議会だよりでの議員さんたちの活躍、市民としてうれしく思います、これからも住み良いいなべにがんばって下さい。73歳 女性

◎ 知り合いの議員さんがいます。どんな活躍をされるか関心をもっています。学校の冷房設備が進められていますが、私は不必要と思います。関係者の本心が知りたいです。（暖房は必要です）76歳 男性

◎ 孫太尾根の希少植物の保護の件では知らなかった植物の名前がいっぱい！散歩していて出会った県外の人たちが孫太尾根をめざし花の写真を撮りに行くのだと聞き近くの私達はネットで公表される恐さを知った。70歳 女性

◎ 市政への働きかけ、いつも有難うございます。高齢者が安心して暮らせ、何よりも若者がプライドをもって、いなべ市に資することができる環境を整えて下さい。応援しています。42歳 男性

◎ 議会の開催日（一般質問）を日曜日、祭日にしてもらってはどうか。（若い人に感心を持ってもらうため）よろしくお祈りします。女性

◎ 新人議員のみなさんいなべ市のために頑張って下さい。57歳 女性

◎ 年金生活で4月から消費税8%の値上げで生活が大変です、住みよいいなべ市をお願いします。73歳 男性

◎ クイズでどなたが新人議員さんなのかを議員紹介のところで探して知りました。今、高齢者福祉、不登校対策、障がい者の就労、在宅高齢者への支援等、元気な人といろいろなかたちで支援が必要な人が人的支援やある社会資源を生かして、少しでも前向きに歩める街づくりになるよう、期待しています。

63歳 女性

◎ いつも「議会だより」を見せてもらって、いなべ市の事が良くわかり助かっています。新しい議員さんも入られ楽しみです。私たちにも分かりやすい「議会だより」よろしく願います。 67歳 女性

◎ 表紙の赤ちゃんたちの写真を見て心が和みました。 57歳 女性

◎ いなべ市議会だよりを毎号拝読させていただいています。写真やイラストで、分かりやすく読みやすいです。市議会議員選挙（無投票）の結果、20名（内新人5名）の方が当選し、市の執行機関に対する監視機関として、その責任を認識して、市民の意見をまちづくりに反映させるよう努めていただきたいと思います。市民が安心して暮らせる、社会的弱者に優しく、災害に強いまちづくりをぜひ推進していただきたいです。 49歳 男性

◎ 住みやすい、いなべ市にしてください。 4歳の保護者

◎ いなべ市議会だよりの記事の中では建設や教育制度上の問題が多い中で自然保護を追求した質問が印象に残りました。予算がない中、後回しになりがちですが自然の保護整備を目的とした土地の活用を将来構想を持って取り組むのであれば、ある程度の増税はやむを得ないと思います。 54歳 男性

◎ いつも議会だよりを拝読させていただいております。個々の議員の皆様の議会活動について詳細に語られているのでとてもわかりやすいです。 73歳 男性

◎ こらからも市民の声をよろしく願います。 65歳 女性

◎ 議会だよりによっていなべ市の動き、計画等分かり、いつも自分なりに理解しています。議会の本議会を傍聴したいと希望しております。 74歳 女性

◎ 写真やイラストで、分かりやすく読みやすいです。市議会議員選挙（無投票）の結果、20名（内新人5名）の方が当選し、市の執行機関に対する監視機関として、その責任を認識して、市民の意見をまちづくりに反映させるよう努めていただきたいと思います。三重県議会が平成25年1月から「通年議会」の取り組みを開始していますが、市議会レベルで開催している市はないのでしょうか。様々な議案にすぐ対応できて、メリットがあるように感じます。 51歳 男性

◎ 今回はじめての応募で議会だよりをすみからすみまで読ませていただきました。 72歳 女性

◎ いなべ市の人口に対して議員数が多いのではないかと。 63歳 女性

◎ 議会の様子、議員さんの意見が詳しく書かれていて分かりやすいです。これからも楽しみにしています。 63歳 女性

◎ 唯一市の情報を知る事ができるたよりで隔々まで読ませて頂いております。 65歳 女性

◎ 人物写真以外の写真をもっと大きくして下さい。大きい程分かりやすい。 68歳 男性

◎ 選挙で新メンバー（新人議員）が増え改革を期待します。 66歳 男性

◎ 教師をしており、学校教育についての質疑応答に興味を持って読ませていただきました。教育環境で夏場はやはりエアコンが必要だと感じているので、なるべく早期の建設計画を望んでいます。 31歳 女性

◎ 新しい議員さんにも期待を大きく持ちます。市民のニーズに応じていただきますようお願いいたします。 67歳 女性

◎ 昨年の9月にこちらに引っ越してきました。水がきれいで空気も美味しいですね！私には子供（1歳）がいるので子育て支援や教育のことが気になります。認定こども園ができたなら嬉しいです。よろしく願います。 32歳 女性

◎ 議会だよりはよくわかる内容でありがたいです。 48歳 女性

◎ クイズ楽しみに読んでいます。 69歳 女性

◎ 無投票とは残念。ぜひ定数削減を。 62歳 女性

◎ 議員の数を減らす。（2人くらい） 30歳 男性

◎ 議会だよりを拝見させていただくことにより市の状況がわかりそれぞれの議員さんの思いを将来にわたり確認できるので興味深く読ませていただいています。 61歳 女性

◎ 議員さんの政策がよくわかり一番市民に身近な事なので読ませてもらっています。 56歳 女性

◎ いなべ市議会だよりを毎号拝読させていただいています。写真やイラストで、分かりやすく読みやすいです。市議会議員選挙（無投票）の結果、20名（内新人5名）の方が当選し、市の執行機関に対する監視機関として、その責任を認識して、市民の意見をまちづくりに反映させるよう努めていただきたいと思います。 79歳 男性

クイズ当選者

ご応募いただき、ありがとうございました。

- 正解は** 問1 ②5人
問2 ①13人
問3 教育民生常任委員会

正解者の中から、厳正に抽選を行った結果、次の15人の方が当選されました。

小	山	土岐タミ子様	小原一色	水元 俊久 様
東	町	川瀬 保枝 様	其 原	岡本小夜子 様
北	勢	若杉ゆう子様	楚 原	清水 里美 様
田	辺	川瀬八重子様	北 金 井	日紫喜吉子 様
山	口	藤岡 光子 様	上 相 場	林 典子 様
石	川	鈴木 静代 様	赤 神 1	林 ちか 様
楚	里	伊藤 澄子 様	東 村 東	隅廣美津子 様
梅	戸	岡 洋子 様		

応募いただいた「ハガキ」にご記入の個人情報については、目的以外に一切使用いたしません。

大安中学校竣工式



祝辞を述べる水谷治喜議長



大安中学校吹奏楽部による演奏

編集後記

2月20日開会された平成26年第1回定例会は、3月19日を最終日に閉会となりました。今号では、一般会計予算224億円余の予算を中心に、活発に審議された内容をお届けします。編集委員一同心新たに、わかりやすく関心を持っていただける紙面づくりと、双方向で心が通い合う議会だよりを目指していきます。皆様からお寄せいただくクイズへの応募はがきとそのコメントが、紙面づくりの何よりのエネルギーです。皆様のご意見を心よりお待ちしております。

6月定例議会(予定)

- ◆開会日……………6月 2日(月)
- 一般質問……………6月 9日(月)
- 一般質問……………6月10日(火)
- 総括質疑……………6月13日(金)
- 総務常任委員会……………6月13日(金)
- 教育民生常任委員会……………6月16日(月)
- 産業建設常任委員会……………6月17日(火)
- 常任委員会(予備日)……………6月18日(水)
- ◆閉会日……………6月20日(金)

皆さんからのご意見、
ご感想をお待ちしております。

連絡先

〒511-0292
三重県いなべ市大安町大井田2705番地
いなべ市議会 議会事務局
TEL(0594)78-3515/FAX(0594)78-3516
<http://www.city.inabe.mie.jp/~gikai/>